事例報告様式２

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 都道府県市番号 | 都道府県市名 | 担当者職名 | 担当者氏名 |
|  |  |  |  |

〈商業〉

|  |
| --- |
| 専門教科「商業」における新学習指導要領の円滑な実施に向けての課題（自由記述） |

2　科目「プログラミング」の実施上の課題

　⑴　科目「プログラミング」の教育課程編成状況（各都道府県市）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 校数 | 小学科数 |
| 商業科設置状況 | 校 | 学科 |
| プログラミングの設置状況 | 校 | 学科 |
| プログラミングの設置率 | ％ | ％ |

　⑵　科目「プログラミング」を設置していない理由（2～3事例）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学校名 | 学科名 | 理　由（簡潔に記入） |
| 高校 | 学科 |  |
| 高校 | 学科 |  |
| 高校 | 学科 |  |

⑶　科目「プログラミング」を設置していない学校（学科）におけるプログラミングに関する知識・技術等の育成方法（2～3事例）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学校名 | 学科名 | 育成方法  （科目や指導内容等を簡潔に記入） |
| 高校 | 学科 |  |
| 高校 | 学科 |  |
| 高校 | 学科 |  |

　※Ａ４判にまとめてください。ページ数（内容の量）については任意。

　例）ある県に商業科設置校が３校あり、小学科がＡ校には５学科、Ｂ校には６学科、Ｃ校には３学科あるとする。そのうち、プログラミングを設置している小学科が、Ａ校２学科、Ｂ校５学科、Ｃ校設置なしである場合は次のとおりである。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 校数 | 小学科数 |
| 商業科設置状況 | ３校 | 14学科 |
| プログラミング設置状況 | ２校 | ７学科 |
| プログラミング設置率 | 66.6％ | 50.0％ |

* 朱記している部分は、削除して提出してください。